議案第6号

コミュニティバス「くすっぴー号」の令和2年度の運行内容の見直しについて

令和元年度にコミュニティバスに関するご意見を下記のとおりいただいています。 いただたご意見のうちバスルートの大幅な延長、所要時間の増加、運行経費の増大につ ながらないもので、一定の利用が見込め、比較的容易で利用者の利便性の向上となる山川 町真弓地区へのバス停の新設について令和2年度に見直しを検討してよろしいか提案いた します。

意見提出者	利用者、行政区長、市議会議員、民生委員・児童委員		
期間	平成31年4月1日~令和2年3月31日		
意見聴収方	対面、電話、郵便、文書、メール、運転手を通じて		
法			
意見数	24 件		
	(内訳)		
	・運行全般 1 件		
	・増便 1 件		
	・ダイヤ改正2件		
	・バス停廃止1件		
	・新規路線1件		
	・バス停移設 3 件		
	・バス停新設 4 件(うち 1 件は 33 名連名)		
	・バス停新設・フリー乗降4件		
	・運行ルート変更6件(ルート変更伴うバス停新設含む)		
	その他 1 件		

【意見の内容】

詳細は次ページの別表のとおり

※同じご意見は、まとめて記載しています。また、令和2年4月1日の運行見直し及び ダイヤ改正で実施済のご意見や、道路交通法で駐停車禁止となっている場所へのバス停 の新設及び移設のご意見については除いています。そのため上記の意見数の合計と一致 しません。

(別表) みやまコミュニティバスくすっぴー号への意見・要望

No	種類	意見など	対応(案)
1	運行全般	・買物や病院への通院に大きな役割を果たすものである。・毎日運行を減らしてもいいので、地域拠点と病院・スーパーを循環する運行できないか。・隔日運行にしての増便の検討。・行政区の拠点へバス停の設置。	大きく見直しを行う際に検討する。
2	増便	山川・瀬高線の便数を増やしてもらいたい。	運行便数が多い路線であり、更なる増便は、運行経費の増大につ ながるため実施しない。利用状況 を分析し効率的なダイヤ等を検討 する。
3	新規路線	濃施新町の高田B&Gから瀬高方面の道の駅等へ直接行きたい。乗り換えは高齢者には厳しい。直接、行ける便を走らせて欲しい。	乗り換えを行えば現状でも目的地への移動は可能。直通便を運行させるには新規路線の開設もしくは、大幅なルート変更が必要となり、運行経費の増大につながる。また一定の利用が見込めないため実施しない。
4	バス停新設	山川町真弓地区は山間部で急傾斜の坂道が多い地域である。 そのため真弓公民館と真弓橋の中間にバス停を新設して欲し い。	非常に要望が多く、山間部で平地より歩行による移動が大変な地域であるため令和2年度に検討する。
5	バス停新設 ・フリー乗降	高田町黒崎開の鷺山魚繋にバス停を新設して欲しい。 フリー乗降を導入して欲しい。	バス停間距離が比較的近く既存 バス停が要望箇所から400mの位 置に2つある。ただし、要望が多い ため利用見込み等を調査し、フ リー乗降を導入できないかを含め て調査・検討する。
6	バス停新設 ・フリー乗降	バス停を自宅すぐ近くに新設して欲しい。好きな場所で乗り降り したい。	最寄りのバス停は、申出者の自宅から500m程度の距離にある地域拠点である行政区公民館に設置している。申出者のためだけのバス停設置の要望であり、一定の利用が見込めないため実施しない。
7	ルート変更 ・バス停新設	JR瀬高駅から初瀬町交差点の間にバス停を新設して欲しい。	JR瀬高駅の既存バス停から200 m程度、さくら団地バス停から400 m以内の位置への新規設置要望 となる。バス停間距離が非常に短 いため実施しない。
8	ルート変更 ・バス停新設	瀬高・高田線(太神・岩田経由)路線を運行している3号車について「海津水天宮前」から「古賀橋東」のルートを古川地区を通るルートへ変更しバス停の新設をして欲しい。	ルート変更を伴うため大きく見直し を行う際に検討する。
9	ルート変更・バス停新設	ルートを変更して宮園行政区にバス停を新設して欲しい。	ルート変更を伴うため大きく見直し を行う際に検討する。
10	ルート変更・バス停新設	下長田のバス停が国道沿いにしかなく遠いため、ルートを変更 してバス停を新設して欲しい。	ルート変更を伴うため大きく見直し を行う際に検討する。
11	ルート変更・バス停新設	栗の内バス停が国道沿いにしかなく遠いため、ルートを変更し てバス停を新設して欲しい。	ルート変更を伴うため大きく見直し を行う際に検討する。
12	その他	コミバスのバス停を設置されている場所が、地面に穴が開いているので塞いで欲しい。	私有地の造成に関するご意見で あるため実施が出来ない。